



お元気ですか！
志村 たかよし です

第817号 2016年12月4日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

豊洲新市場工事の「談合疑惑」 吉田副区長が「築地魚河岸」を例に「疑惑」を否定



海幸通りから見た「築地魚河岸」小田原橋棟

11月16日の築地等地域活性化対策特別委員会で、豊洲新市場の整備費が当初予定の4316億円から、約6000億円へと大幅に増額している「膨れあがった工事費」や「談合疑惑」について区の見解を聞きました。

施設工事に「談合疑惑」

水産卸棟、水産仲卸棟、青果棟の建設費は、当初予定の628億円から1035億円へと膨れあがっている背後に、「談合」の疑惑が指摘されています。

三つの建物の建設工事は、青果

棟は鹿島、水産仲卸棟は清水、水産卸売場棟は大成のグループ（JV）が、それぞれ落札しました。

13年11月の時は値が合わず、入札が不調になりましたが、その翌日、都は辞退したJVにヒアリングして予定価格を引き上げ、二度目の入札をおこないました。

その結果、各建物ひとつのJVが入札し、その落札率は99・79%、99・96%となりました。

当時、都議団が取り上げたのに

当時から、日本共産党都議団は関係者の内部告発をうけて議会で取り上げ、「落札疑惑」は浮上していたのですが、昨日の都議会決算特別委員会での日本共産党の質疑の中で、東京都が第3者機関として設置している入札監視委員会が、この工事を審議対象にしない審議していなかったことがわかりました。

審議案件の選定は、審議会委員会の委員長と事務局が決められているのですが、このときの委員長は、09年7月から11年7月まで中央卸売市場長を務めた岡田至氏でした。

このような、新市場工事をめぐる「不透明な部分」について、区はどう見ているのか、見解を聞きました。

まさしく「談合」ではないか

吉田不曇副区長は「豊洲新市場の建設費が増えたのは、工事費が高騰したため」「落札率が99%超えているが、中央区の『築地魚河岸』建設工事の入札も落札率は高かった」と「談合疑惑」を否定する発言をしました。

しかし、問題は、吉田副区長が触れなかった「3つの街区に、それぞれ鹿島、清水、大成の大手ゼネコンJV1社しか入札せず、予定価格は都とJVが協議して決めていた」ことです。

これでは「談合」といわれてもしょうがありません。

私はこれまで、中央区の入札に不正があるかどうか、委員会などできびしく精査してきました。

ひきつづき、行政と業界に癒着がないように、税金の無駄遣いがないように、監視していきます。

裏面に関連記事があります。

追跡 豊洲新市場

崩れた安全神話

⑧

豊洲新市場の土壌汚染対策工事と施設建設工事の入札をめぐるのは、大手ゼネコンが高い落札率でもれなく受注したことに加えて、もう一つ大きな問題があります。東京都幹部が工事を受注したゼネコンに大手天下りするという、根の深い癒着構造があることです。

東京都OB 66人

その結果、豊洲新市場の土壌汚染対策工事をめぐって、本紙は「都OBゼネコン天下り 豊洲対策工事受注13社に」（12年2月27日付）と報じました。都の土壌汚染対策工事（3区画）を受注したゼネコン15社中、13社に都OBが天下りしていたことを明らかにしました。

都が市場施設の建設工事を発注した後も、本紙は「工事受注ゼネコン17社



豊洲市場の建設現場（手前）＝2014年3月撮影、東京都提供

ゼネコン17社天下り

豊洲工事受注企業に天下りした都OBの数

| | |
|---------|------|
| 清水建設※ | 7(3) |
| 大成建設※ | 9(2) |
| 鹿島建設※ | 7(1) |
| 大林組※ | 8(3) |
| 竹中工務店※ | 3(1) |
| 戸田建設 | 5(1) |
| 西松建設※ | 4(0) |
| 東洋建設 | 4(1) |
| 鴻池組※ | 4(0) |
| 東亜建設工業※ | 4(1) |
| 銭高組 | 3(2) |
| 飛島建設 | 2(1) |
| 株木建設 | 2(0) |
| 岩田地崎建設※ | 1(0) |
| 東急建設 | 1(1) |
| 大日本土木 | 1(1) |
| 熊谷組 | 1(0) |

本紙調べ。※は局長級OBを含む。カッコ内は2010年以降、都を退職後、直接天下りした幹部OB

都OB 64人天下り」（14年5月14日付）と報じました。その後の取材で、土壌汚染対策工事と売場棟建設工事を受注した23社のうち7割強の17社に都OB 66人が在籍していたことを把握。そのうち局長級は9社・19人でした。

天下り先の役職は、顧問、審議役、理事、部長、調査役、参与、技師長などです。都発注の公共事業の入札情報収集や営業活動をしている人もいました。都総務局人事部は、「都を退職後2年間は、退職前5年間に担当した職務に関連する営業活動をしていない」ことを再就職の条件にしているとしています。しか

99%の「落札率」

その話を裏付けるかのように、豊洲新市場工事と2020年東京五輪大会の都発注の競技会場建設工事の多くは、落札率が99%と異常な高率でした。

東京都とゼネコンの癒着構造は、バブル経済期に新

ブログもごらんください

志村たかよしワールド

検索

「しんぶん赤旗」の連載です。

「意見」「要望」など、お気軽に「連絡ください」(03-6600-0000)に